REA-NET

Polaris マニュアル(個人)

第 1.0 版

公益社団法人　日本不動産鑑定士協会連合会

目次

1 はじめに 2
1.1 Polaris マニュアルについて 2
1.2 各機能について 2
1.3 機能概要 3
2 操作手順 4
3 Polaris 利用手順 5
3.1 利用の開始 5
3.2 データ分析 8
4 お問い合わせ 17

1 はじめに

1.1 Polaris マニュアルについて

本書は、Polaris に関する機能(利用申請、Polaris の利用)について操作方法をご説明いたします。

1.2 各機能について

Polaris に関する機能をご説明いたします。
Polaris に関する機能は以下の枠線に囲まれている機能があります。

・REA-NET - サブシステム選択



1.3 機能概要

・事例申請メニュー

・REA-NET - サブシステム選択

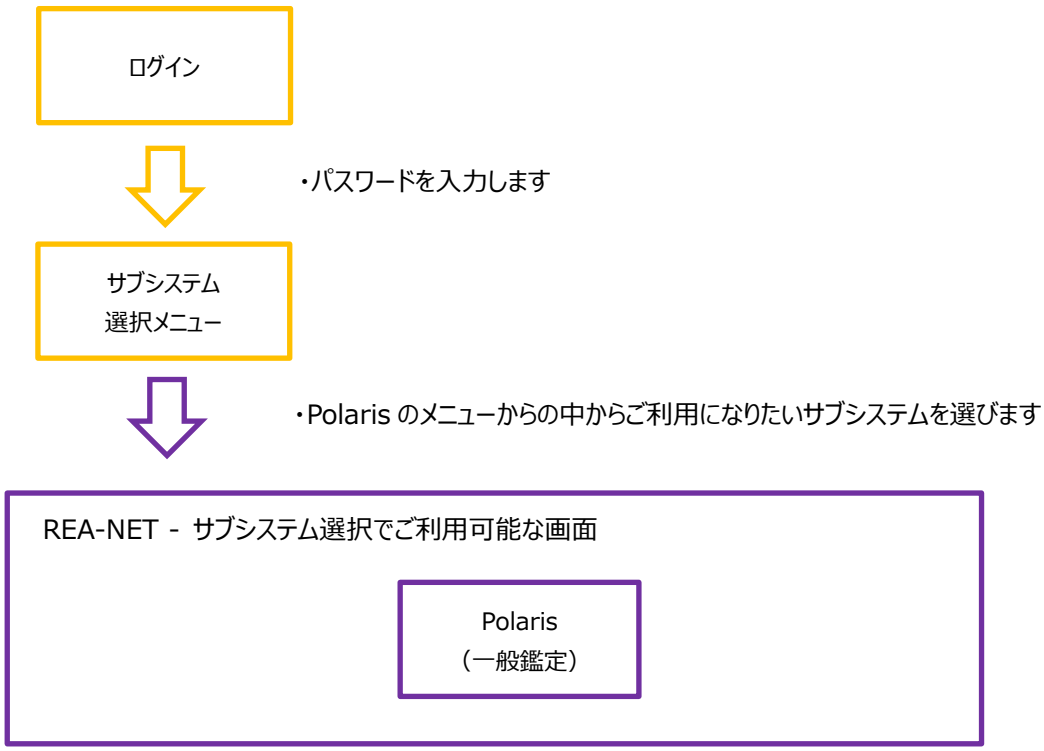
① Polaris（一般鑑定）

閲覧３次事例および閲覧４次事例を統計分析図として表示することができます。また出力したデータ分析結果をSVG ファイルとしてコピーすることができます。

2 操作手順

Polaris に関する操作を行う場合は以下の操作手順で各画面を表示します。
それぞれ Polaris(データ分析)利用申請、Polaris で分けて操作手順を説明します。
各画面の操作方法については 3 頁以降をご確認ください。

① Polaris(ポラリス)の利用



3　Polaris　利用手順

Polaris の操作方法をご説明します。

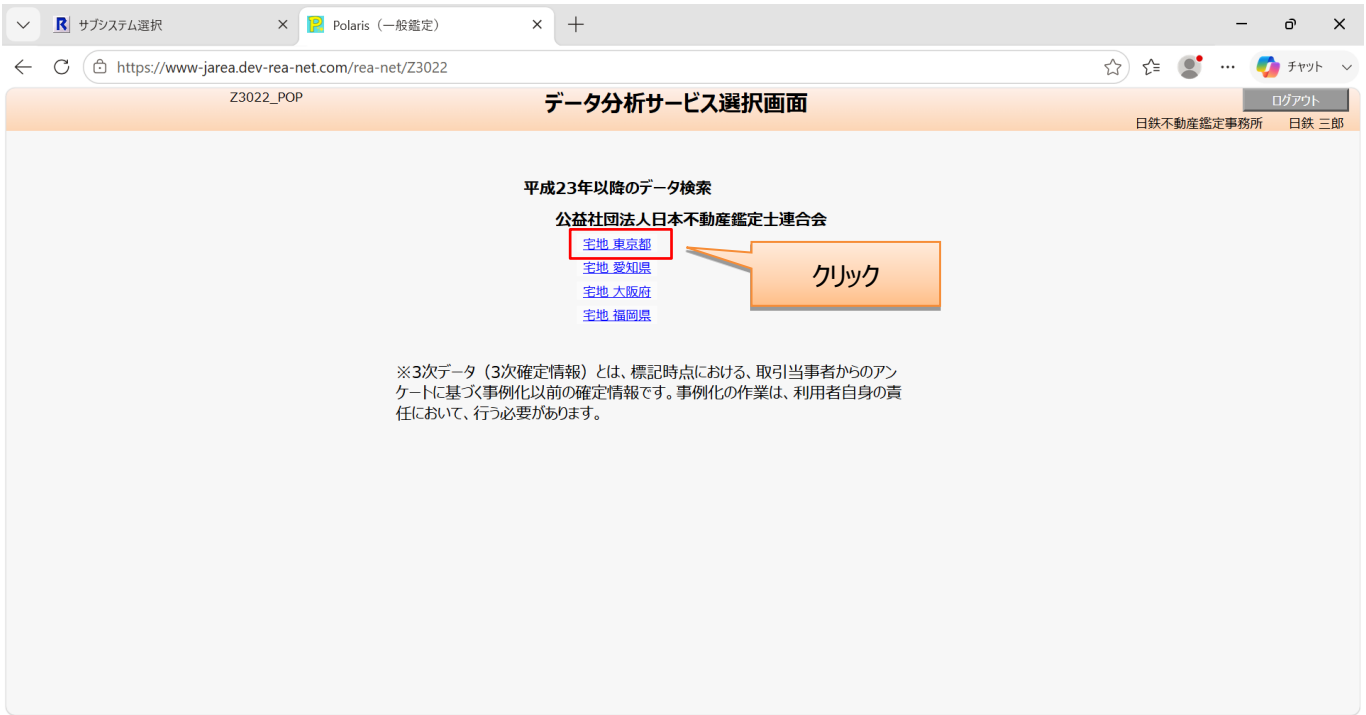
3.1　利用の開始

Polaris のメニューを選択します。

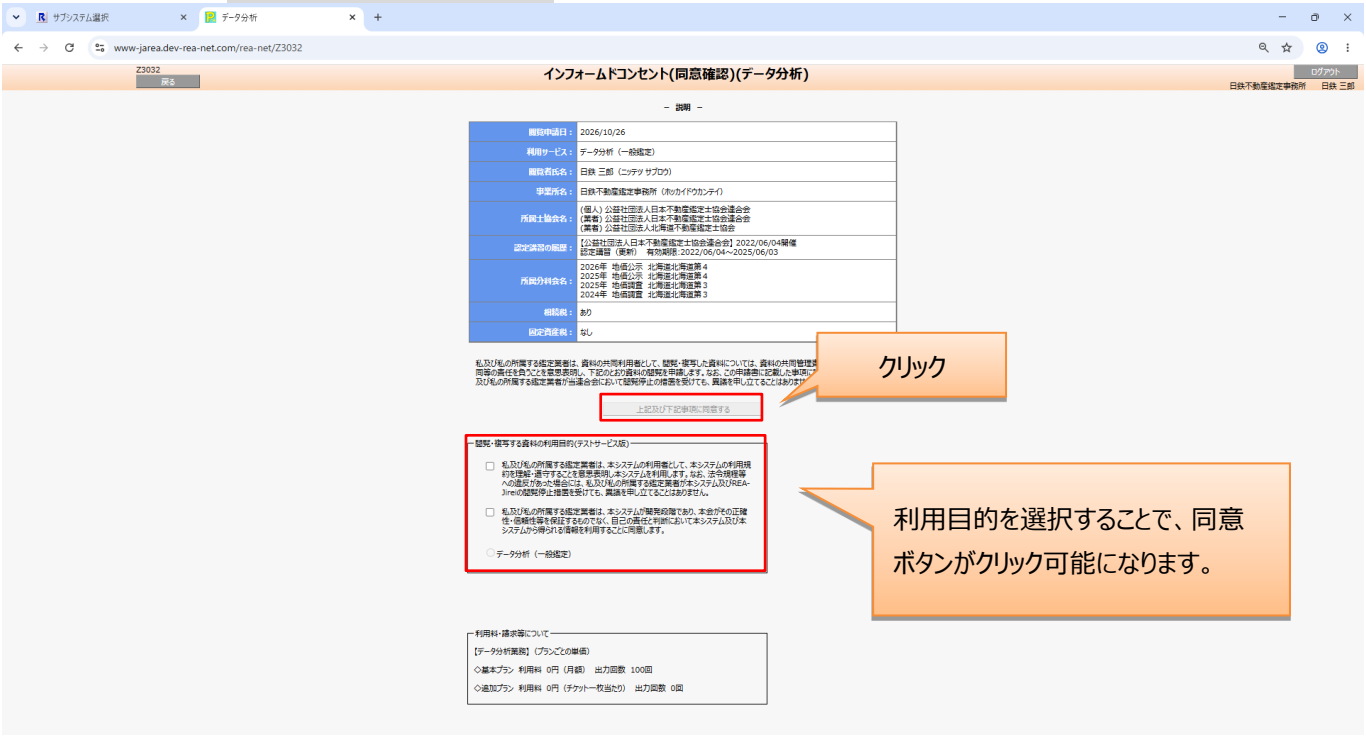


「データ分析サービス選択画面」が新しいタブで開かれます。

閲覧するサービスをクリックします。



「インフォームドコンセント(同意確認)(データ分析)」画面が表示されます。
利用目的を選択後、上記及び下記事項に同意するボタンをクリックします。



OK ボタンをクリックします。



「データ分析」画面が表示されます。



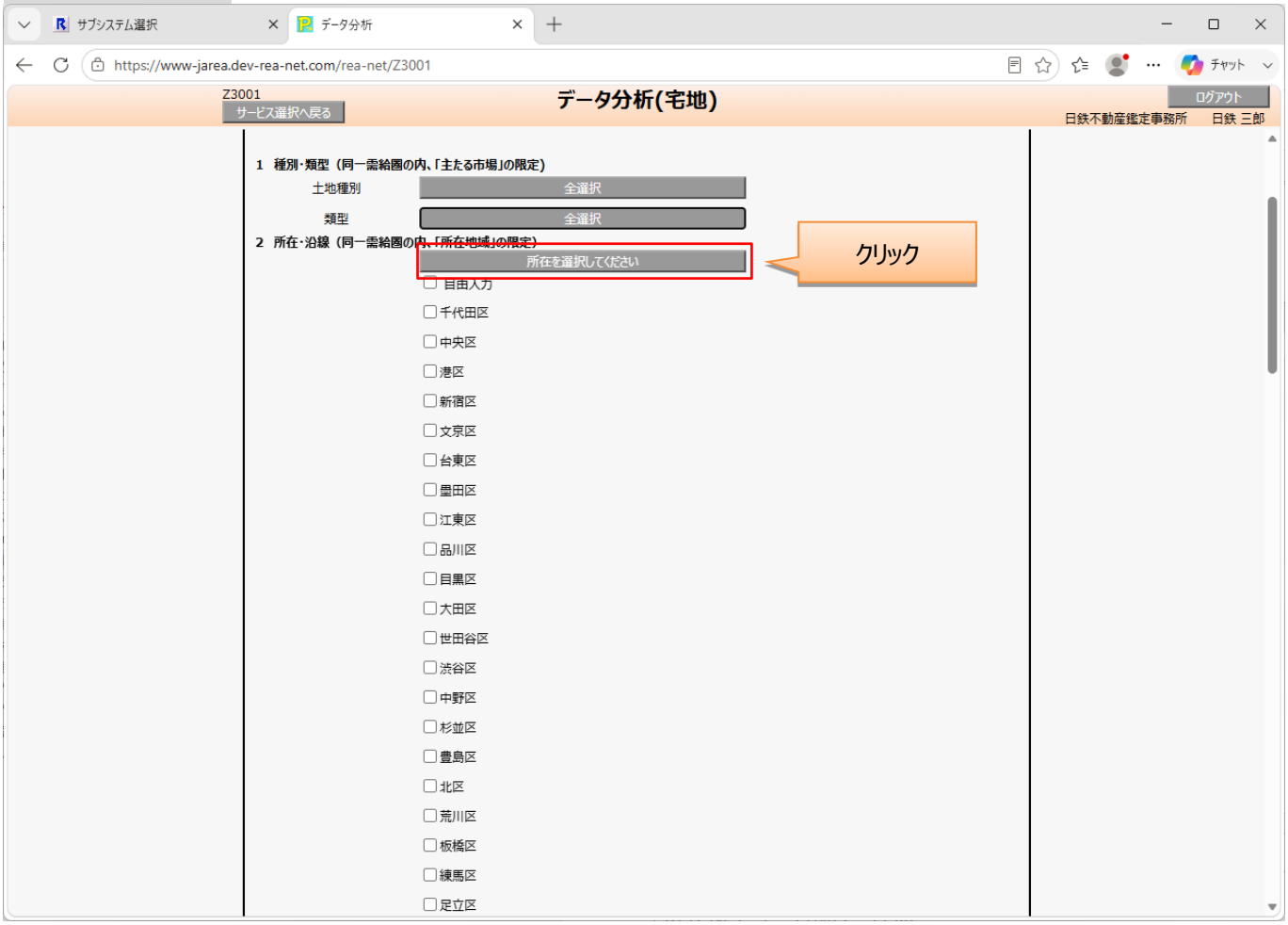
3.2 データ分析

4.2.1 選択欄の表示

土地種別、類型の全選択ボタンをクリックすることで、それぞれ選択肢が表示されます。



所在を選択してくださいボタンをクリックすることで、選択肢を表示します。



チェックした選択肢がボタン名に表示されます

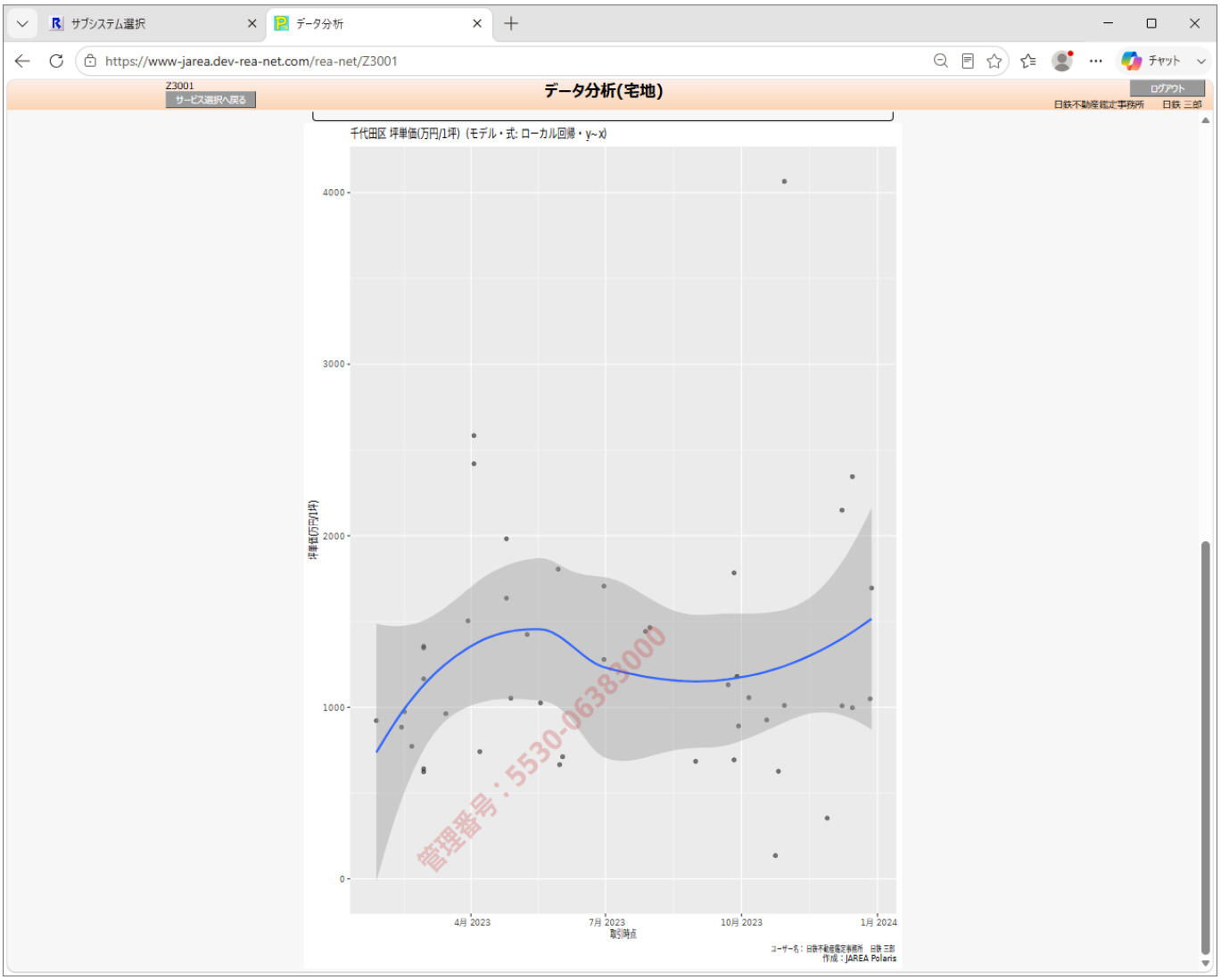


4.2.2 グラフ出力

条件の入力後、グラフ出力ボタンをクリックし、グラフを出力します。

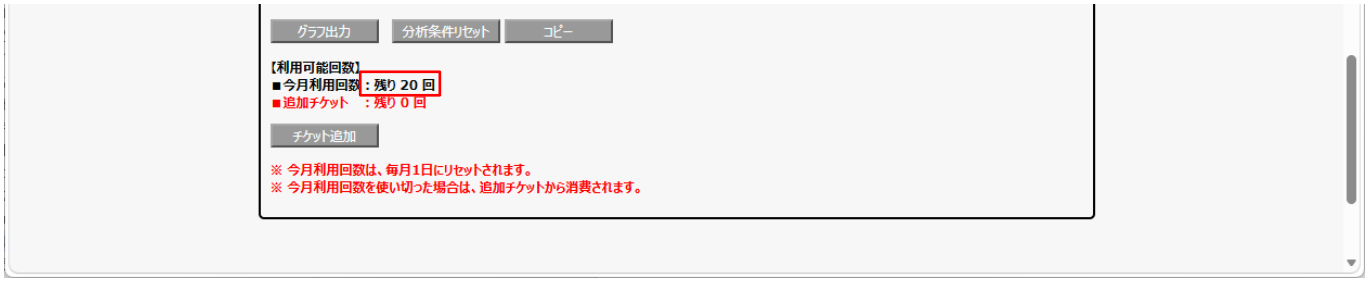


画面下部に出力結果が表示されます。

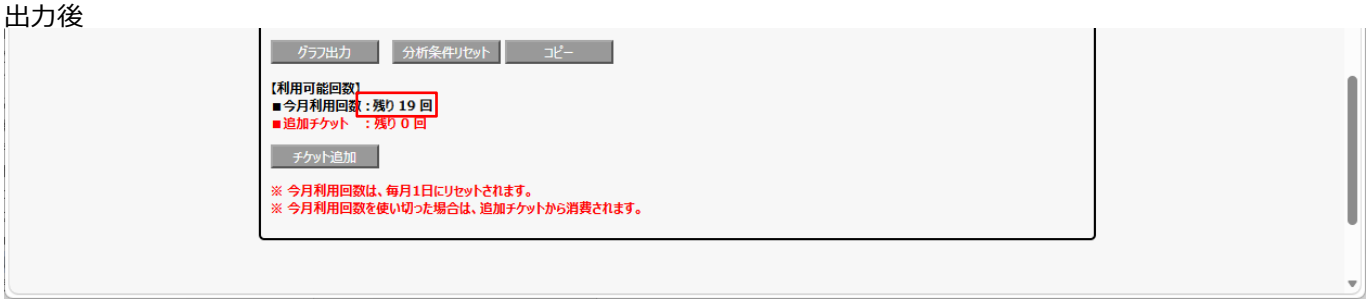


グラフ出力後、出力回数を消費します。

出力前



出力後



4.2.3 分析条件のリセット

設定した条件をリセットする場合は、分析条件リセットボタンをクリックします。



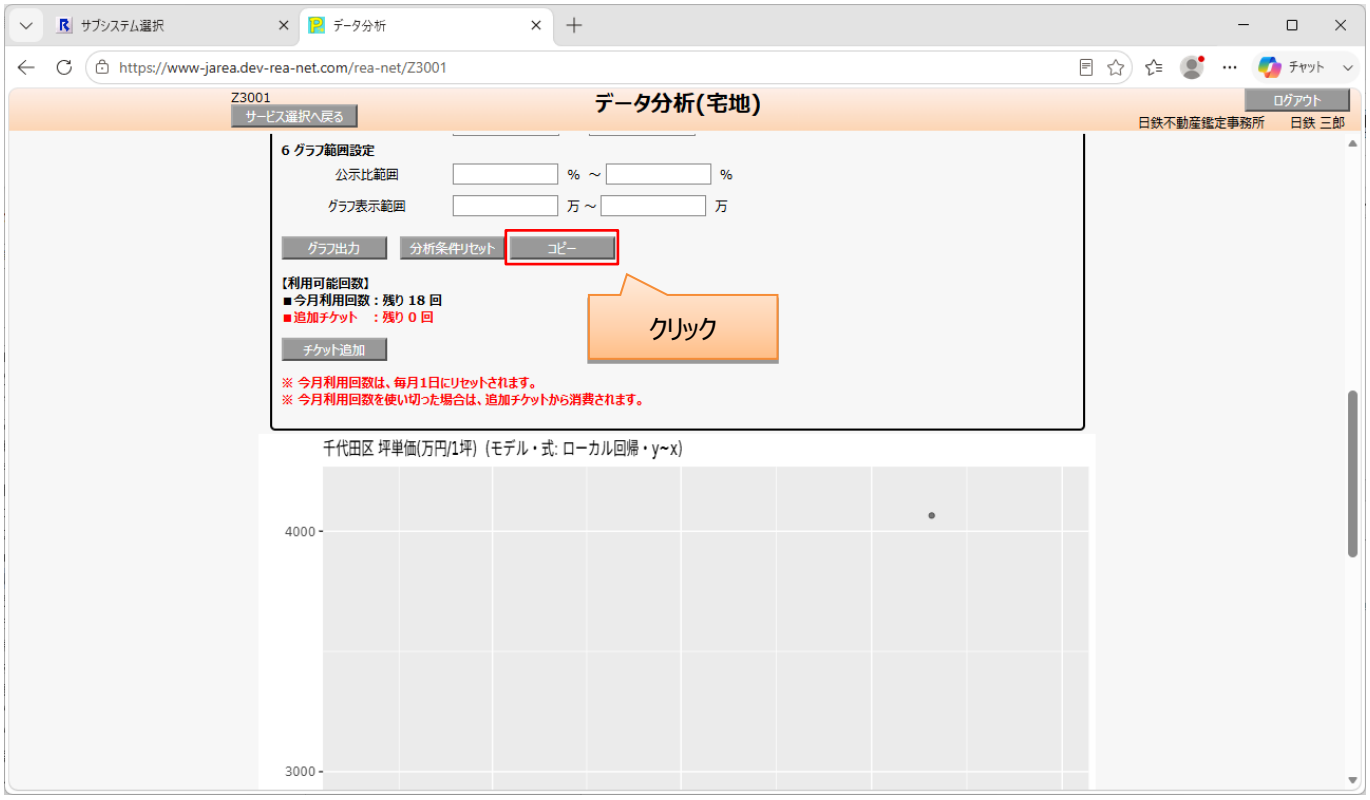
検索条件がリセットされます。



4.2.4 出力結果のコピー

コピーボタンをクリックすることで、出力結果をコピーします。

コピーしたデータは、Excel や Word 等のドキュメントにペーストして、活用できます。

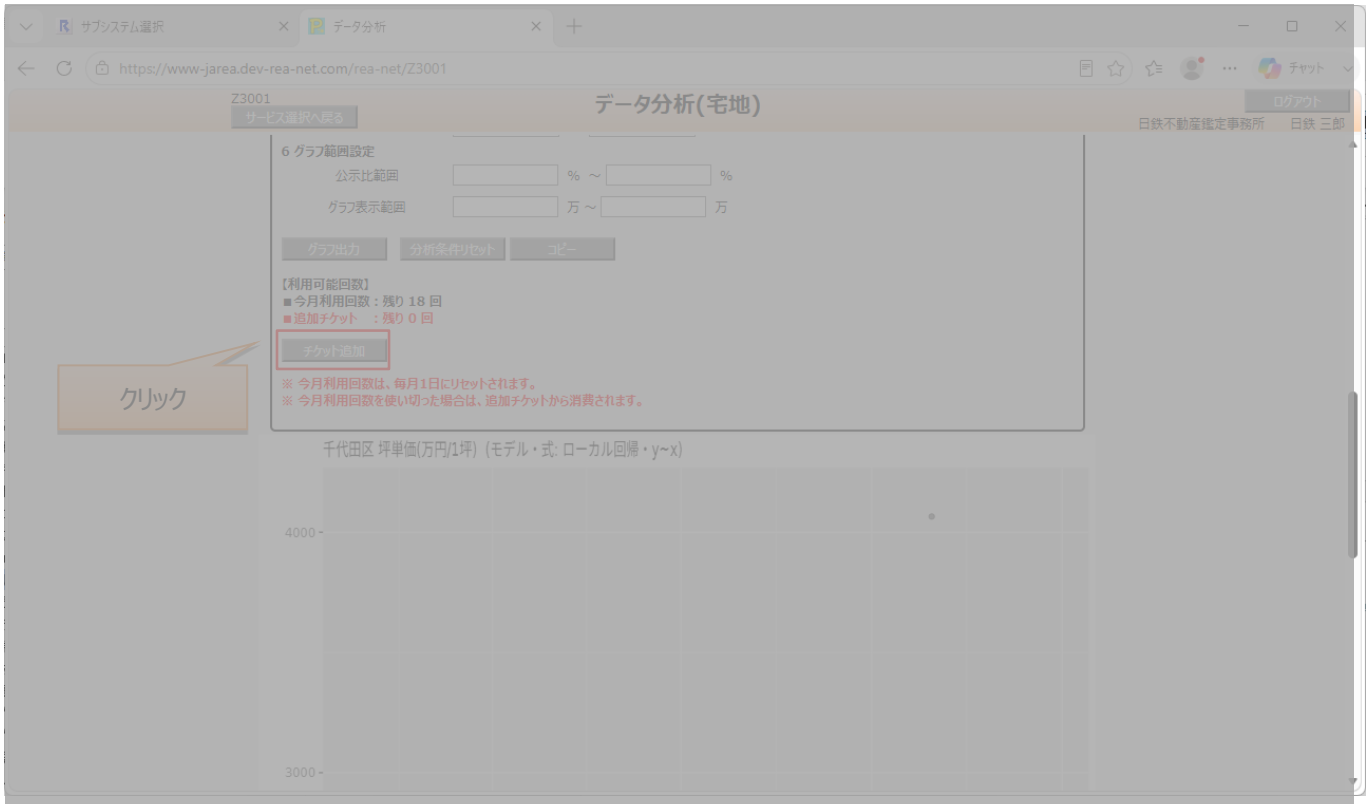


OK ボタンをクリックします。



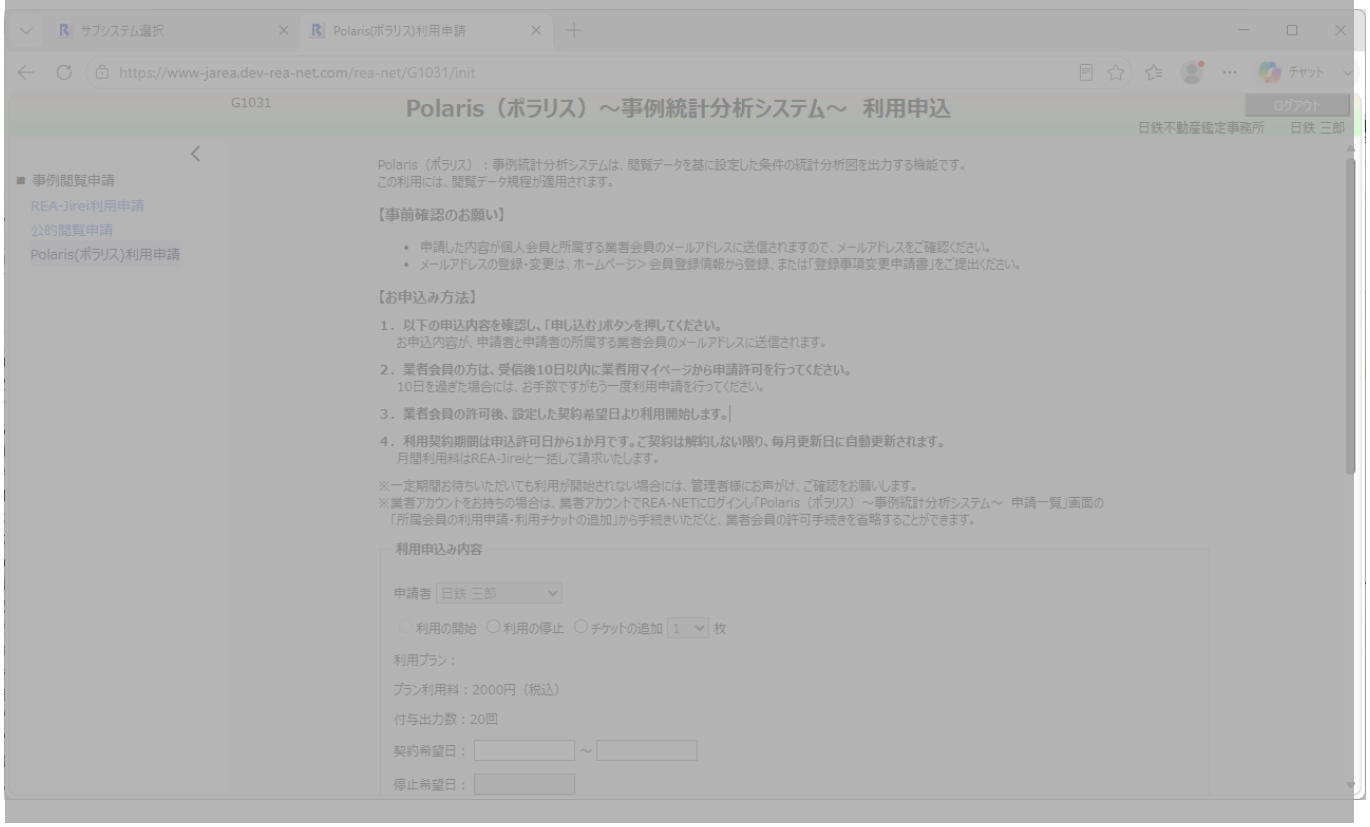
4.2.5 チケットの追加

チケット追加ボタンをクリックします。**※現在、個人からの申請を停止しておりますため、エラーとなります。**



「Polaris（ポラリス）～事例統計分析システム～　利用申込」画面が表示されます。

以降のチケット追加手順については、「3.3 チケット追加」をご参照ください。



4.2.6 抽出条件の保存と削除

履歴保存欄にタイトルを入力し、保存ボタンをクリックすることで設定した抽出条件を保存します。



保存した条件は分析履歴をクリックすることで一覧表示されます。



表示されたタイトル名をクリックすることで、保存した条件を設定することができます。



4 お問い合わせ

REA-NET サポートセンター

◎受付時間
平日 9：00 ～ 12：00　 13：00 ～ 17：00
月～金 ※土・日祝祭日 定休

◎メールをご利用の場合は以下のメールアドレスに送信ください。
support@fudousan-kanteishi.or.jp

◎お電話でのお問い合わせの場合は以下の電話番号へご連絡ください。
※混雑が予想されますので極力メールでお問い合わせください。
電話番号　03 – 6809 – 1121

以上